



# 減らそう犯罪通信

## ～令和7(2025)年1月号～

編集・発行

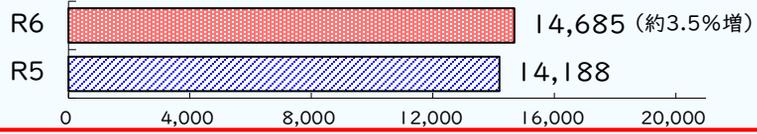
広島県警察本部  
生活安全総務課  
〒730-8507  
広島市中区基町9-42  
TEL 082-228-0110  
FAX 082-228-1109

### 統計 広島県内の犯罪の発生状況

令和6年(1月～12月) ※暫定値

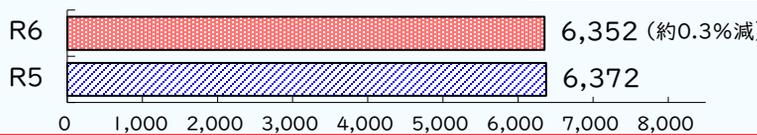
#### 刑法犯認知件数

目標(～令和7年)  
年間 12,000件以下



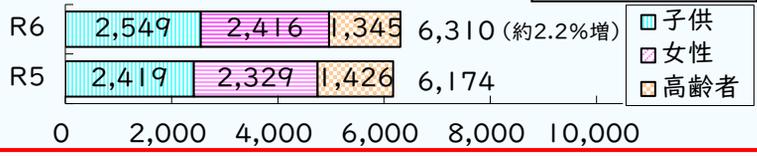
#### 不安を感じる犯罪(※)の認知件数

目標(～令和7年)  
年間 5,500件以下



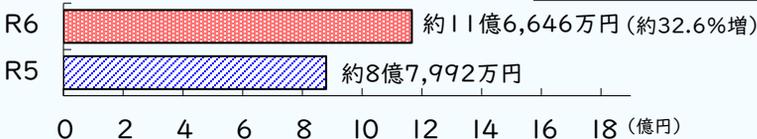
#### 子供・女性・高齢者被害の刑法犯認知件数

目標(～令和7年)  
年間 4,800件以下



#### 特殊詐欺の被害額

目標(～令和7年)  
年間 2億円以下



※「不安を感じる犯罪」とは、自転車盗、車上ねらい、器物損壊等、侵入強盗、侵入窃盗、住居侵入、不同意性交等、不同意わいせつ の8罪種です。



ちょっと教えて!!



### 減らそう犯罪情報官

#### 「令和6年を振り返って」

明けましておめでとうございます。さて、昨年1年の県内の治安情勢を振り返ってみますと、まずは、「SNS型投資詐欺やロマンス詐欺」といった新たな形態の詐欺が出現し、甚大な被害が出たことが挙げられます。

また、首都圏で「匿名・流動型犯罪グループ」から募集された「闇バイト」を実行役とする連続強盗事件が発生したことで、ここ広島でも「闇バイトの危険性等」について連日ニュースになるほど社会問題となった1年でした。

これらの犯罪を抑止するため、関係機関等と連携し、犯罪の発生状況や防犯対策などについて、テレビやラジオ、県警公式SNSや様々なイベントで発信していきますので、引き続きよろしくをお願いします。

#### SNS型投資詐欺・SNS型ロマンス詐欺被害状況(令和6年12月末時点) ※暫定値

- SNS型投資詐欺  
認知件数：269件、被害額：27億3,892万円
- SNS型ロマンス詐欺  
認知件数：76件、被害額：6億393万円
- 合計  
認知件数：345件、被害額：約33億4,285万円

## 注目! まちの防犯ボランティア

### 安浦町 安浦地区自治会連合会

安浦地区自治会連合会は昭和29年に発足し50名の会員で活動しています。子ども・高齢者の見守りや、広警察署員と共同で地元のイベントに参加し、防犯・交通安全の呼びかけを実施する等により地域住民の防犯意識醸成に貢献しています。



### 世羅町 東防犯パトロール隊

東防犯パトロール隊は平成30年に発足し、4名の会員で活動するボランティア団体です。「わが町の安全は自分たちが守ろう」をモットーに、子供の見守りや自主防犯パトロール等を積極的に行い、地域の安全安心に貢献しています。



# 第23回広島県「減らそう犯罪」推進会議の開催

12月19日、県庁で第23回広島県「減らそう犯罪」推進会議を開催しました。

会議では、警察本部から『減らそう犯罪』第5期ひろしまアクション・プランの取組状況等について説明後、来年の取組方向や次期アクション・プランの策定方針について審議を行い全会一致で承認されました。



## 令和7年における基本的な取組方向

- 1 刑法犯認知件数に占める割合の大きい罪種に対する防犯対策**
  - 自転車盗防止対策 ○万引き防止対策
- 2 特殊詐欺被害の抑止**
  - 広報・啓発活動の推進 ○水際対策の強化
  - 固定・携帯電話対策の推進
- 3 SNS型投資詐欺・SNS型ロマンス詐欺被害の抑止**
  - 広報・啓発活動の推進 ○水際対策の強化
- 4 「闇バイト」対策の強化**
  - 「闇バイト」に応募させないための広報啓発活動の推進
  - 侵入強窃盗被害防止対策の推進
- 5 防犯ボランティア活動の活性化**
  - 防犯ボランティアへの参加・促進
  - 次世代ボランティアの育成

**主な発言** ※会議資料や発言要録は、後日、県警ホームページに掲載します。

### 松田委員（福山大学）

この度、福山大学サイバー防犯ボランティアCyPat FU（サイパットエフユー）の功績が認められ、「令和6年安心・安全なまちづくり関係功労者表彰（内閣総理大臣賞）」を受賞した。



CyPat FUはインターネット空間で主に未成年や高齢者が犯罪に巻き込まれるのを防ぐための活動を行っており、広島県警より委託を受けたメンバーが、主にサイバーパトロールや広報啓発活動の実施している。

今回の受賞を励みにこれからも活動を継続して、広島県内の犯罪抑止に少しでも貢献していきたい。

### 相原委員（広島大学上席特任学術研究員特命教授）

最近、問題となっているSNSを悪用した詐欺行為、闇バイトの募集等の犯罪に対し経費をかけてでもSNSを活用した広報を充実させた方がよい。



広島県警をはじめ、関係機関でSNSやインターネットを活用した情報発信、啓発活動は行われているが、必ずしも十分効果を発揮していない。コストはかかるが報道機関やインフルエンサー等へ依頼しSNS等のリンクへ誘導してもらう、キャッチーなタイトルや魅力的なサムネイルを使用する等、SNSをうまく活用した広報を行ってほしい。



## 「減らそう犯罪」第5期ひろしまアクション・プラン

令和3(2021)年～令和7(2025)年

### 運動目標

住む人 来る人 誰もが  
日本一の安全安心を実感できる広島県の実現

### 重点項目

- 不安に感じる犯罪の抑止
- 子供・女性・高齢者等の安全確保
- 特殊詐欺被害の抑止
- インターネット利用犯罪被害の防止

111,000  
ダウンロード  
(12月末時点)



オトモポリスのダウンロードは  
↓ はこちらから ↓

App Store

Google Play



今すぐアクセス！県警ホームページはこちら ➡ <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police>